



セ・ラ・ヴィ!の四季 春から初夏



うぐいすも遊びに来てくれます。美声をお聞かせできず残念...



庭だけではもったいないので家の中にも飾りました。



今年もきつと豊作!! まだまだ大きくなります。



毎年作る梅シロップ(昨年製)



つるし雛はスタッフの手作り!

70年前の木目込みのひな人形。あるスタッフが誕生した時のものとか...



柏餅

行事の和菓子も楽しめます

季節ごとに楽しむ「お庭」なんぞ。

梅ジュース・梅ゼリー・梅酒楽しみです。

節句の

行事・季節を楽しみます! 利用者家族が紙で作った鎧武者

皆が集うリビングに飾りました

無病息災を願って



五月晴れの空を写しているかのような青色の紫陽花。5月のラッキーカラーに認定します!

近所に大きな夏みかんの木があり果実を頂きました。セ・ラ・ヴィ! カラーに癒されます。



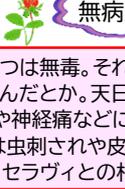
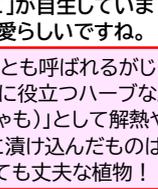
ウッドデッキの下、いつの間にか「へびいちご」が自生していました。物騒な名前ですが、花言葉は「可憐」可愛らしいですね。



「毒イチゴ」とも呼ばれるがじつは無毒。それどころか解毒作用に優れ、生活に役立つハーブなんだとか。天日乾燥した植物体は生薬「蛇莓じゃも」として解熱や神経痛などに効果がある。また、果実を焼酎に漬け込んだものは虫刺されや皮膚疾患に効果がある。そして、とても丈夫な植物! セラヴィとの相性は抜群ですね。

「トレビス」赤紫色はアントシアニン。抗酸化作用があるため、老化防止に役立つと言われてます。少し苦味がありますが老化予防...美味しかったです。

料理の彩に育ててみました



花のアレイド



お花が大好き! Eさんのエピソード

脳梗塞後、医療依存度が高く在宅復帰は困難ではないかと、病院からは療養できる施設への入所を勧められていました。入院中はコロナ禍で、闘病中の母親に会えず、施設入所となれば更に会えない日々が続くことになる。。。娘さんは、寂しさや虚しさ、不安や迷いもあり高齢者あんしん相談センターに相談したところ、「ホームホスピス セ・ラ・ヴィ!」はどうかと紹介されました。パンフレットを見ると、驚いたことにそこには「けせら」の文字が父でお世話になったんです!と、そこからは何の迷いもなくご入居に至りました。セラヴィ入居後、娘さんは毎日来て、「母は花が好きだから」と部屋の小窓に欠かさず飾っていました。花が育ち鉢が小さくなると庭の花壇に植えかえて、ながなが楽しんでました。入居後初めての外出も、桜が咲く頃に近所の公園に花見に行きました。

花より団子 ある日、キッチンでコーヒーを淹れていたら「いい匂い」と自分から言葉を発したのです。積極的な発言はこれまでなかったので驚きです。口からはお楽しみで少しずつ食べることを行っていたから匂いが刺激になったのでしょうか!? 娘さんが来た時、本人の部屋にコーヒーメーカーをもって行き、みんなで匂いを楽しみながら淹れたてのコーヒーを飲み、本人には匂いを楽しんでいただきながらコーヒーゼリーを(ここは慎重に)召し上がっていただきました。Eさんと娘さん、スタッフで共に過ごしたとても良い時間となり、思い出となっています。

今年の夏も暑くなりそうですね! 緑のカーテンはちょっぴり暑さをしのいでくれます。



近くの公園に桜を見に行く時のワンショット 「いってらっしゃい!」

花がふえたら庭に植えかえて楽しみました。



スカイブルー 五月晴れセラヴィの空

- ・癌末期・終末期・医療依存度の高い方・退院後自宅の準備が整うまで一時的なご利用など
・医療保険・介護保険(訪問診療・訪問看護・訪問介護など)を利用します。
・24時間スタッフが常駐しています。その他ご不明な点、ご相談下さい。

入居・見学などのお問い合わせは... (株)けせら 担当:市川・日高 tel 03-5840-6871

ホームホスピス セラヴィの運営は「NPO法人 幸せのどんぼ」と「株式会社 けせら」が共同で行っています。

ホームホスピス セ・ラ・ヴィ! 〒112-0011 東京都文京区千石1-6-36 tel・fax 03-5810-1810



株式会社けせら 訪問看護ステーションけせら ヘルパーステーション せら せら定期巡回随時対応型訪問介護看護 居宅介護支援事業所けせら

